

ウィーン国立音楽大学教授・エリザベート王妃音楽院教授

Prof. Avo Kuyumjian (アヴォ・クユムジャン教授)

特別レッスン&ミニコンサート



■ 日時：2025年9月10日・11日・14日・19日・20日

各日 10:30 ~ 17:30 (レッスン時間はご相談下さい)

■ 9月21日(日) Avo 先生ミニコンサート & 公開レッスン

※プログラム等詳細は後日改めてご案内致します。

会場：B-tech Japan Tokyo 内リハーサル Studio

(東京都港区虎ノ門 1-1-3 磯村ビル 1F)

■ Avo Kuyumjian (Avedis kouyoumdjian)

1959年ベイルート(レバノン)のアルメニア人の家庭に生まれる。5歳でピアノの即興演奏を始め、7歳より父 グレゴリー・ヘボヤンのもとで本格的な勉強を始める。9歳の時 オーストリア大使館の後援によるリサイタルでデビュー。ウィーン国立音楽大学、ピアノ専攻として当時最年少12才で入学。ディーター・ヴェーバー、ゲオルク・エーベルトらに師事。

1978年 ロンブロ・ステファノフ コンクール、1981年第6回国際ベートーヴェンコンクールにおいてそれぞれ第1位を受賞。又、1979年ウィーン・ダ・モッタ・コンクールに入賞。数多くのオーケストラとの協演、世界各地でのリサイタルや、ヘルブルン、ワールド・フェア、ラ・ロケ・ダンテロン国際フェスティヴァルほか主要な音楽祭への参加など意欲的な音楽活動が続けている。1988年に久保田 巧らとウィーン・ピアノ四重奏団を結成し、室内楽奏者としても活動を行っている。1990年、1991年の来日では久保田 巧とのデュオ・コンサートを、1999年にはウィーン・フィルのコンサートマスター、ライナー・キュッヒルと共演、その非常に表現力に富んだ音楽展開が絶賛された。

1997年、ウィーン国立音楽大学教授となり、2002年より同大学のヨーゼフ・ハイドン室内楽研究所のディレクターに就任。ブラームスコンクール、ハイドン室内楽コンクールの審査員も務めている。

又、2016年よりベルギーのエリザベート王妃音楽院(Chapelle Musicale Reine Elisabeth)にてマリア・ジョアン・ピリスのクラスを引継ぐ形で教鞭を取っている。

本年5月に行われた『エリザベート王妃国際コンクール』では、クユムジャン教授の生徒4名が第1位、第3位、第4位、入賞を受賞する快挙を成し遂げ、クユムジャン教授に世界中からオファーが集まっている。

■ 〔通訳〕大峽 千栄子 Chieko Ohazama

桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部卒業。ピアノを安川加寿子、奥村洋子両氏に、室内楽を三善晃、岩崎淑、鶴園紫磯子各氏に師事。卒業後ウィーン国立音楽大学へ留学。同大学院修了。カルメン・グラーフ氏に師事。

■ レッスン受講料：¥40,000,-(Tax 込)／1時間

■ 9月21日 Avo 先生ミニコンサート&公開レッスン 聴講料：¥5,000,-(Tax 込) ※定員 25名

※ レッスン受講及び聴講お申込みは定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。

■ 主催(お申込・お問合せ)：大峽 千栄子 (Chieko Ohazama) e-mail / chieko.oh25@gmail.com

● 会場についてはB-tech Japan HP内 をご参照下さい。(会場アクセスお問い合わせ／B-tech Japan 東京 Tel : 03-6205-4005)